



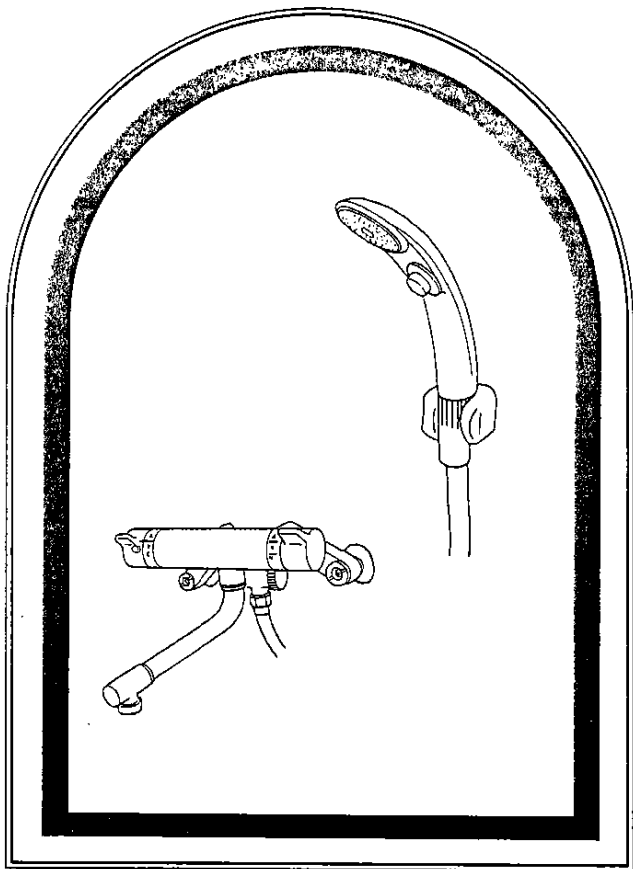
大阪ガス住宅設備

# リモコンシャワーセット

## 取扱説明書

37-906型

保証書付



- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

## ごあいさつ

このたびは、大阪ガス住宅設備のリモコン  
シャワーセットをお求めいただきありがとう  
ございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を  
大切に保存してください。

## もくじ

●安全上のご注意	2
●取付寸法図(各部の名称)	4
●特長	5
●使用手順	6
●使用時のご注意	8
●日常のお手入れ	9
●アフターサービスのお申し込み	10

## 安全上のご注意

### 安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

### ⚠ 注意

この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

### ⚠ 注意

- (1) シャワーをお使いになる前に、必ず手で湯温かどうか確かめてください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。(シャワー付)
- (2) お使いになる前に、蛇口側かシャワー側かを切換ハンドルで確認してから湯をお使いください。蛇口吐水とシャワー吐水を間違えると、やけどをするおそれがあります。(シャワー付)
- (3) 水栓の左側は給湯側のため高温になっています。水栓の表面に直接肌を触れないようにしてください。やけどをするおそれがあります。
- (4) 熱湯をお使いのときには、蛇口は高温になっています。直接肌を触れないでください。やけどをするおそれがあります。(蛇口付)
- (5) 使用後は必ず温度調節ハンドルの目盛を40℃以下に戻しておいてください。次に使用すると、いきなり高温の湯を浴び、やけどをするおそれがあります。
- (6) 高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。
- (7) ハンドルの温度位置を確かめた後、吐水してください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- (8) 温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので、温度調節ハンドルはゆっくり回してください。やけどをするおそれがあります。
- (9) シャワー使用後は、切換ハンドルを必ず蛇口側に切換えてください。切換ハンドルがシャワー側になっているのを気付かず湯を出すと、やけどをするおそれがあります。(切換弁付)

## 安全上のご注意 ②

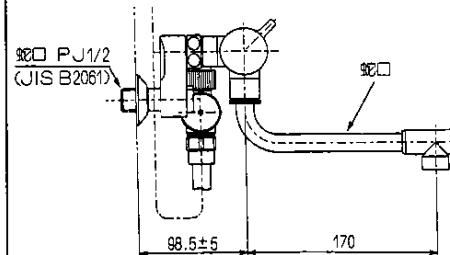
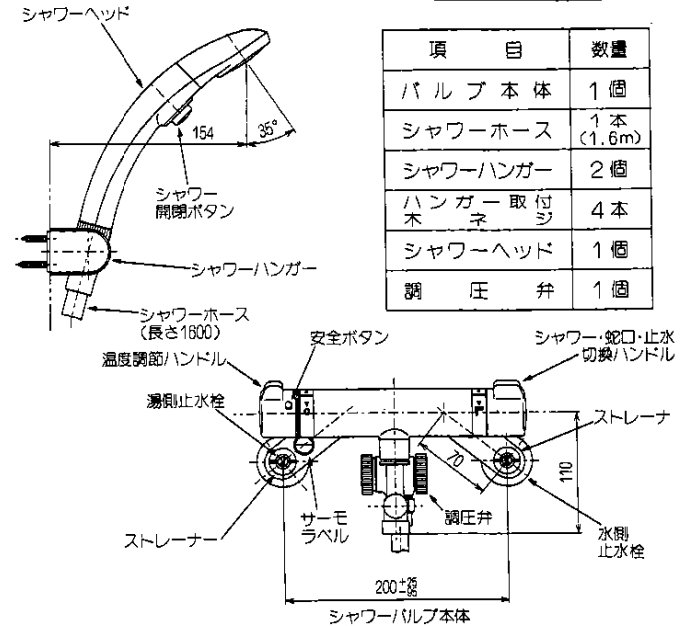
(10) ハンドルを急閉止させると、配管から漏水を起こすおそれがありますので、ゆっくり操作してください。  
漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

## 取付寸法図〈各部の名称〉

単位 mm

### 標準部品

項目	数量
バルブ本体	1個
シャワーホース	1本 (1.6m)
シャワーハンガー	2個
ハンガー取付 ネジ	4本
シャワーヘッド	1個
調圧弁	1個



# 特長

- 1 温度調整が容易です。**

イ) 混合水の温度をほぼ一定に自動調整します。  
ロ) 温度調節ハンドルの操作ひとつで、お望みの温度に変えられます。  
(最高温度70℃)

ただし自動調整するためには、ご希望の湯温より約10℃以上高い温度のお湯が湯沸器より給湯される事が必要ですので湯沸器の温度設定等に注意してください。(詳しくは使用手順の項を参照してください。)
- 2 シャワー・蛇口・止水の切換えはワンタッチ。**

切換ハンドルを手前に回せば、蛇口側に、後ろに回せば、シャワー側より吐水し、切換ハンドルのレバーとラインを合せれば止水し、切換えはワンタッチでできます。
- 3 安全ボタン付です。**

温度調節ハンドルは安全ボタン付ですので、誤って熱湯を出すことがありません。
- 4 リモコンハンドシャワー式です。**

シャワーヘッドは片手に持ち自由に操作でき、シャワー開閉ボタンを設けていますのでシャワー使用中の吐水・止水が簡単にできます。  
またシャワーハンガーをご利用になれば固定式としてもご使用できます。
- 5 ハンドシャワーは自在回転式です。**

シャワーホースとシャワーヘッドの接続部は自在に回転し、ホースがねじれることなく、楽にご使用できます。
- 6 ストレーナ付です。**

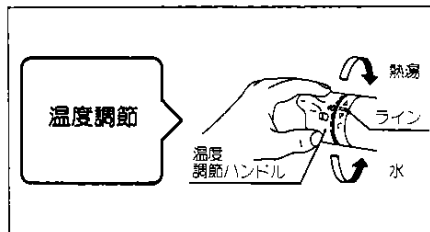
配管中の砂やごみが機能部に入らないようストレーナを設けています。
- 7 止水栓付です。**

圧力調整や内部の分解・清掃に便利な、止水栓を設けています。
- 8 カートリッジ式です。**

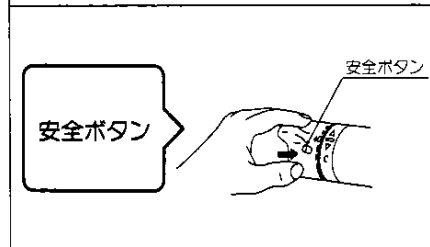
内部機構はカートリッジ式になっていますので万一故障しても取り換えは簡単です。

# 使用手順

- **温度調節ハンドル** 温度の調節をするハンドルです。なお、このハンドルでは、湯水をとめることはできません。

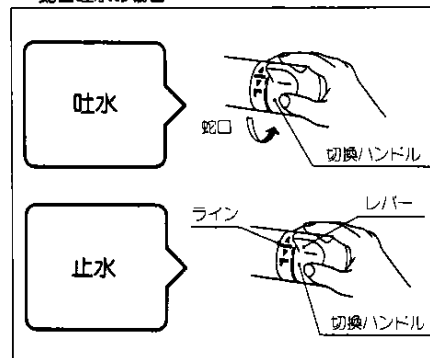


温度調節ハンドルを回してお好みの湯温をラインに合わせてください。  
目盛°40は湯温を示す目安としてください。



誤まって熱湯を出さないように安全ボタンが付いています。温度調節ハンドルは目盛°40付近でロックされますのでこれより高温で吐水したいときは安全ボタンを押して回してください。  
なお、安全ボタンを押して使用した後は、ハンドルを必ず目盛°40以下に戻しておいてください。

- **切換ハンドル** 蛇口とシャワーの開閉ハンドルです。  
蛇口吐水の場合

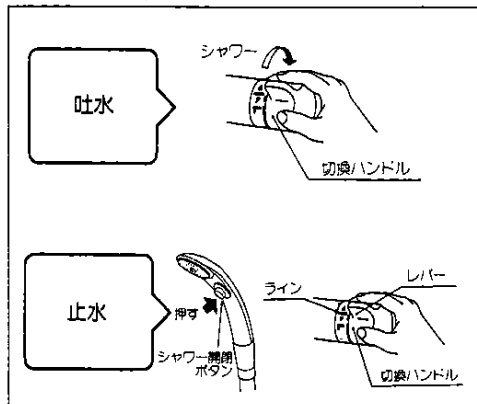


切換ハンドルを手前へ回すと蛇口から吐水します。また、いっぱいになると吐水量が最大になります。

吐水を止めたいときは、切換ハンドルのレバーとラインを合せてください。

## 使用手順②

### シャワー吐水の場合



切換ハンドルを後ろへ回すとシャワーから吐水します。  
また、いっぱいに戻すと吐水量が最大になります。

シャワー吐水を一時的に止めたいときは、シャワー開閉ボタンを押すとシャワーを一時止水させることができます。もう1度押すと再度吐水します。入浴が終了したら、切換ハンドルのレバーをラインに合せておいてください。

※使用後は必ずシャワー開閉ボタンを開の状態にして、水栓本体のバルブで止水してください。

### ●瞬間式湯沸器をご使用の場合

#### イ) 電子コントロール方式の湯沸器の場合

コントローラーの湯温調節つまみは(4)の位置でご使用ください。ただし夏季などで適温でシャワー流量が多すぎる場合は湯温調節つまみを(3)又は(2)で使用してください。

又、冬季(特に水温の低い時期)給湯器の能力によっては、風呂への高温さし湯等ができない事があります。

湯側止水栓は、夏季・中間季は全開で使用してください。

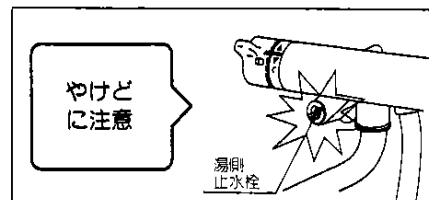
#### ロ) 電子コントロール方式以外の場合

湯沸器の温度調節ハンドル(つまみ)を(高)の位置にし、能力調節ハンドルを季節にあわせた位置にしてご使用ください。湯側止水栓は全開にて使用してください。

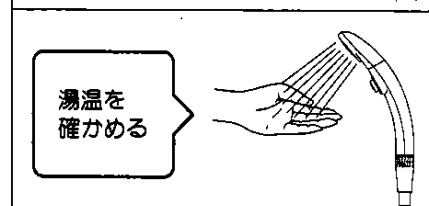
(貯湯式湯沸器をご使用の場合、湯側止水栓は全開でお使いください。)

## 使用時のご注意

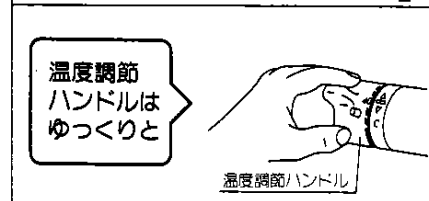
- 使用開始当初には、給湯配管内の残留水の影響により高温の湯や、冷水が出る場合がありますので、ご注意ください。
- 温度調節ハンドルを○側に回しすぎると、湯沸器の火が消える事がありますので、ご注意ください。  
(湯沸器の火が消えるような時は、湯沸器の能力調節でガス量を小さくしてください。)



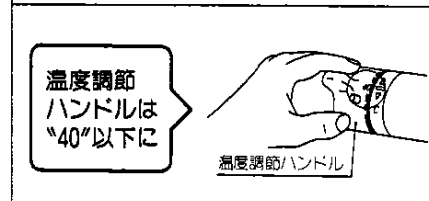
器具の左側は給湯側のため金具の表面に直接ふれないでください。また高温で吐水させた後はしばらく水を出し、高温の残湯を流しておいてください。



シャワーを使用するときは、いったん手で湯温を確かめてください。



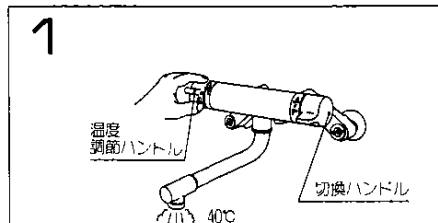
温度調節ハンドルを急に回すと温度が上がり過ぎたり下がりが過ぎることがあります。



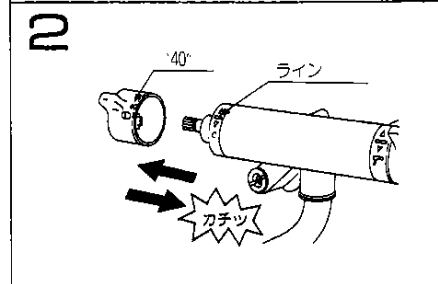
熱湯(40°以上)を使用した後、次に使用するときいきなり熱湯を浴びないため、必ず温度調節ハンドルを、40°以下に戻しておいてください。

## 温度調節の方法

- 目盛どりのお湯が出ない場合は、次の要領で温度調節をしてください。
- 調節する前に**
- 止水栓が全開しているか確かめてください。
  - ストレーナのごみつまりはないか確かめてください。
  - 十分な温度(使用する温度より10℃以上)のお湯がきているか確かめてください。



切換ハンドルを回して蛇口より吐きさせ、温度調節ハンドルを目盛に關係なく40℃のお湯が出る位置まで回してください。



温度調節ハンドルが回らないように注意してハンドルを抜きとってください。目盛の“40°”の文字とラインを合わせて温度調節ハンドルを“カチツ”と音がするまで押込んでください。

## 使用時のご注意②

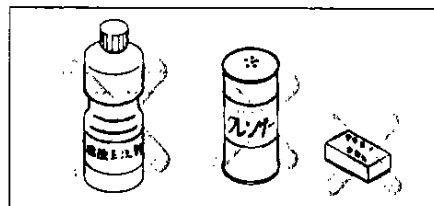
- シャワーをご使用になるためには、十分水圧を確保してください。

給水圧力

最低必要水圧	…0.15 MPa (1.5 kgf/cm <sup>2</sup> )	シャワーセット入口
	0.1 MPa (1 kgf/cm <sup>2</sup> )	
最高水圧	…0.59 MPa (6 kgf/cm <sup>2</sup> )	

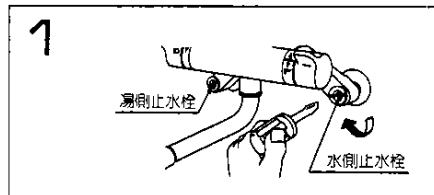
## 日常のお手入れ

いつまでも美しさを保つために柔らかい布でみがき、めっきされたところはときどきミシン油やカーフックスなどをしませた布でみがいでください。ただし樹脂部(ハンドル・シャワーなど)に付着すると光沢を失いますので、付着しないよう十分注意してください。

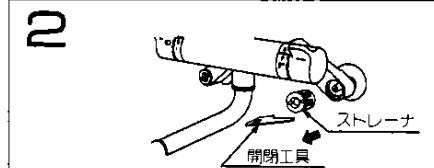


クレンザー・みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤およびナイロンたわしなどはめっき面を傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめっきを傷めますので使用しないでください。まちがって使用したときはすぐに水洗いしてください。

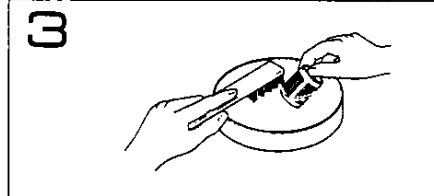
- 十分な機能を発揮させるため、次の要領で時々ストレーナを掃除してください。



ドライバーで湯側・水側の止水栓を開してください。



開閉工具を溝に差しこみストレーナをゆるめて取出してください。



ストレーナの網目につまったごみをブラシなどで取り除いてください。

# アフターサービスのお申し込み

## サービスのお申し込み

- 故障の修理及びご不明な点がございましたら、お買い上げの店もしくは「お客様相談窓口一覧表」に記載の所へお問い合わせください。

## 修理を依頼される前に

現象	調べいただくところ
■吐水流量が少ない	<ul style="list-style-type: none"><li>●止水栓は全開されていますか。</li><li>●ストレーナにごみはたまっていますか。</li></ul>
■高温しが出ない ■低温しが出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>●止水栓は全開されていますか。</li><li>●ストレーナにごみはたまっていますか。</li><li>●温度調節は適当ですか。</li></ul>
■温度目盛どおりのお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>●止水栓は全開されていますか。</li><li>●ストレーナにごみはたまっていますか。</li><li>●温度調節は適当ですか。</li></ul>

- 点検方法「ストレーナの掃除」「温度調節の方法」の項を参照ください。

## 保証書について

- この器具には保証書がついています。  
このシャワーセットは、保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。  
保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

# MEMO

## 使用上のご注意

- ①シャワーご使用後は、必ずシャワー開閉ボタンを開の状態にして湯側、水側のハンドルを開じてください。その場合、湯側ハンドルを必ず先に閉めて下さい。水側ハンドルを先に閉めると熱湯だけが出るので危険です。なお、浴室を出られる時は切換ハンドルを蛇口吐水側に切換えてください。
- ②ご使用後にシャワーヘッドから水たれがありますが、残水によるもので故障ではありません。
- ③湯側、水側ハンドルが一定でも、シャワー側と蛇口側とを切換えると、湯温水量が若干異なります。又、水側ハンドルを開けすぎると、湯洗器の種類によっては湯洗器の火が消える事がありますのでご注意ください。
- ④使用開始当初には、給湯配管内の残留水の影響により高温の湯や、冷水が出る場合がありますので、ご注意ください。
- ⑤シャワーをご使用になる場合は、いったん蛇口にて湯温が安定したのを確かめてからシャワーに切換えて、手で湯温を確かめてご使用ください。
- ⑥シャワーを使用中に、他の給湯栓を同時に使用すると、湯温が安定しないので、避けてください。
- ⑦ハンドル以外の部分には、ふれないようにしてください。(特に本体の給湯側は高温になり、やけどをするおそれがあります。)
- ⑧シャワーをご使用になるためには、十分水圧を確保してください。

給水圧力	最低必要水圧……0.15 MPa (1.5 kgf/cm <sup>2</sup> )
	0.1 MPa (1 kgf/cm <sup>2</sup> ) シャワーセット入口
	最高水圧………0.59 MPa (6 kgf/cm <sup>2</sup> )

## お手入れ

めっきされた器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご指導ください。

- ①普段からまめに柔らかい布でみがき、ときどきミネラル油やカーワックスなどをしました布でみがくこと。ただし樹脂部(ハンドル・シャワーなど)に付着すると光沢を失うので、付着しないよう十分注意すること。
- ②クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含む洗剤やナイロンたわしなどは使用しないこと。
- ③酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないこと。もしタイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分水洗いすること。

## サービスのお申し込み

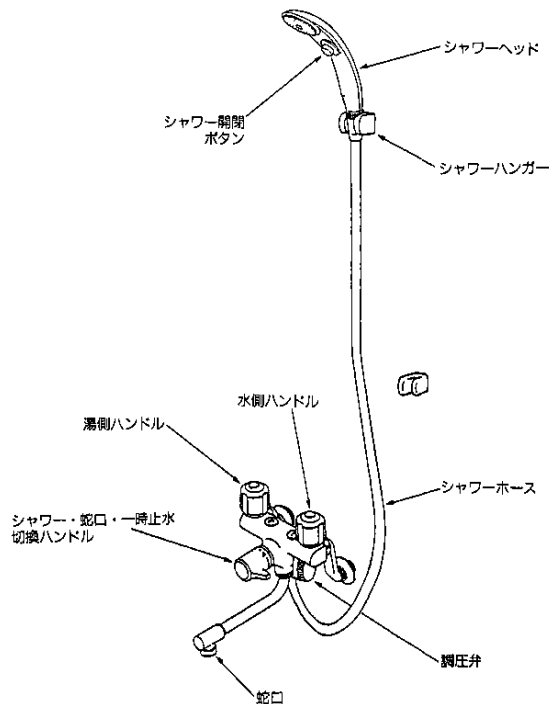
- 故障の修理及びご不明な点がございましたら、お買い上げの店もしくは「お客様相談窓口一覧表」に記載の所へお問い合わせください。

# リモコン シャワーセット (4)37-907型



## 取扱説明書

### 各部名称



- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。



# ごあいさつ

このたびは、大阪ガス住宅設備のシャワーセットをお求めいただき、ありがとうございます。このシャワーセットは、一年中快適なシャワーライフをお楽しみいただく事を目的に設計されたものです。別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。

## 大阪ガス住宅設備

### 安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

#### 注意

この表示の欄の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性がありますを示しています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

#### 注意

- シャワーをお使いになる前に、必ず手で温度かどうかを確かめてください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。(シャワー付)
- お使いになる前に、蛇口側かシャワー側かを切換ハンドルで確認してから湯をお使いください。蛇口吐水とシャワー吐水を間違えると、やけどをするおそれがあります。(シャワー付)
- 水栓の左側は給湯側のため高温になっています。水栓の表面に直接肌を触れないようにしてください。やけどをするおそれがあります。

(14) 熱湯をお使いのときには、蛇口は高温になっています。直接肌を触れないでください。やけどをするおそれがあります。(蛇口付)

(15) 高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

(16) 湯を止めるときは、必ず湯側のハンドルから閉めてください。次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

(17) 湯をお使いになるときは、必ず水側ハンドルから開けてください。その後徐々に湯側ハンドルを開け、お好みの温度に調節してください。湯側を先に開けると高温の湯が吐水し、やけどをするおそれがあります。

(18) 他所の水栓の使用等により水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇することがあります。やけどのおそれがありますので、シャワー使用時の2カ所同時使用はなるべく避けてください。(シャワー付)

(19) シャワー使用後は、切換ハンドルを必ず蛇口側に切換えてください。切換ハンドルがシャワー側になっているのを気付けずに湯を出すと、やけどをするおそれがあります。(切換弁付)

(10) ハンドル操作の急閉止は、配管からの漏水を起こすおそれがありますので、ゆっくり操作してください。漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

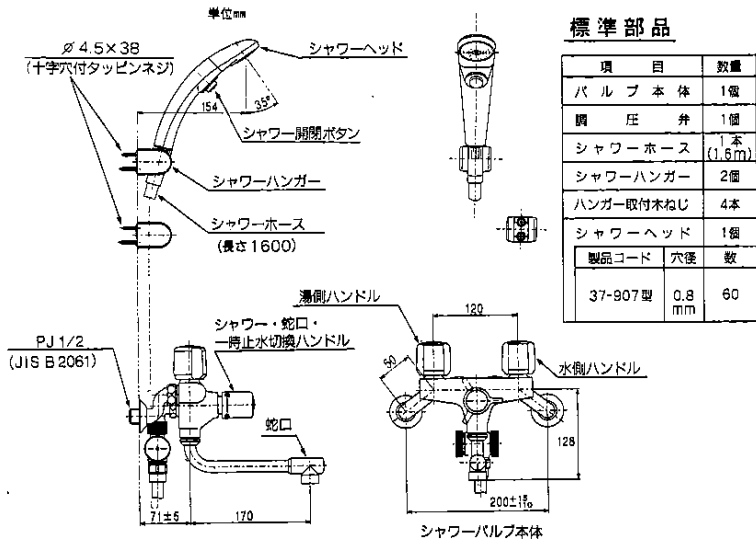
③ ハンドシャワー式です。

シャワーヘッドは片手に持ち自由に操作できます。またシャワーハンガーをご利用になれば固定式としてもご利用できます。

④ ハンドシャワーは自在回転式です。

シャワーホースとシャワーヘッドの接続部は自由に回転し、ホースがねじれることなく楽に使用できます。

### 取付寸法図 (各部名称)

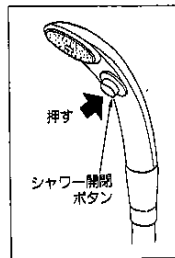


### 標準部品

項目	数量	
バルブ本体	1個	
調圧弁	1個	
シャワーホース	1本 (1.6m)	
シャワーハンガー	2個	
ハンガー取付木ねじ	4本	
シャワーヘッド	1個	
製品コード	穴径	数
37-907型	0.8 mm	60

### 操作の手順

- 快適なシャワーを使っていただくためには、適切なシャワー量とお好みの湯温にするのが、経済的で上手な使い方です。
- ガス湯沸器セントラルタイプ(壁掛式)の場合、湯沸器の温度調節ハンドルを(高)の位置にし、能力調節ハンドルを季節に応じた位置にセットしてください。
- 最初にはバルブ本体の切換ハンドルを蛇口使用にしてください。バルブ本体の切換ハンドルを右へ一杯回して蛇口吐水に切換えてください。
- 温度・吐水量調整  
水側ハンドルを最初に関き、次に湯側ハンドルを徐々に開いて湯温適量にしてください。(湯側ハンドルを最初に関くと熱湯が出るため危険です)  
※ただし、給湯器が瞬間湯沸器の場合は、湯側ハンドルは全開で使用し、水ハンドルで湯加減を調整してください。
- シャワー使用  
バルブ本体の切換ハンドルを左に回してください。シャワーから吐水します。シャワー吐水を一時的に止めたいときは、シャワー開閉ボタンを押すとシャワーを一時止水させることができます。もう一度押すと再度吐水します。
- 適切なシャワー量で湯温が高すぎたり低すぎるときは、ガス湯沸器セントラルタイプ(瞬間式)の能力調節ハンドルで修正してください。



### 特長

- 一時止水機能付のシャワーヘッドです。  
シャワーヘッドにシャワー開閉ボタンを付けていますので、シャワー使用中に手元で吐水・止水が簡単にできます。
- シャワー・蛇口・一時止水の切換はワンタッチ。  
切換ハンドルを右に回せば、蛇口側に、左に回せば、シャワー側より吐水し、マークの位置にすれば一時止水し、切換はワンタッチでできます。

# リモコンシャワーヘッド(ホース付) (4)37-926型 取扱説明書

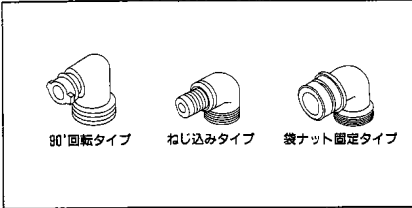
製品の機能が十分に発揮されるように、この説明書の内容にそって正しく取付けてください。  
この製品はTOTO製シャワーバス金具の交換部品です。

## 使用上の注意

- 逆流防止機構の付いていないシャワーバス金具には取付けられないでください。  
(例えば、一時止水機能のない2バルブシャワーバス金具など。) 万が一、シャワーより逆流した場合、屋内の配管を破損・漏水するおそれがあります。
- 取付の前に給湯機の能力を十分確認してください。  
シャワー吐水量が少なくなり、快適にシャワーを使用できなくなることがあります。
- 樹脂製のシャワーエルボがついている場合、別売の金属製のシャワーエルボに必ず取り換えてください。  
シャワーエルボが破損し漏水するおそれがあります。
- 他のシャワーヘッドから本製品に取り換えたとき、吐水量が減少する場合があります。
- シャワーをご使用になるためには、十分水圧を確保してください。

給水圧力	最低必要水圧……0.15MPa(1.5kgf/cm <sup>2</sup> )
	0.1MPa(1kgf/cm <sup>2</sup> ) シャワーセット入口
	最高水圧………0.59MPa(5.9kgf/cm <sup>2</sup> )

※水栓本体のシャワーエルボが樹脂製の場合は下図の金属製シャワーエルボが必要となります。(別売品)

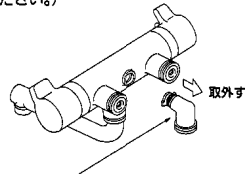


金属製シャワーエルボが必要な製品に関してはお問い合わせの販売店もしくは「お客様窓口一覧表」に記載の所へお問い合わせください。

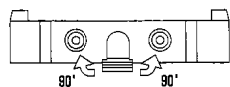
## 取付方法

(1)壁付シャワーバス金具の場合

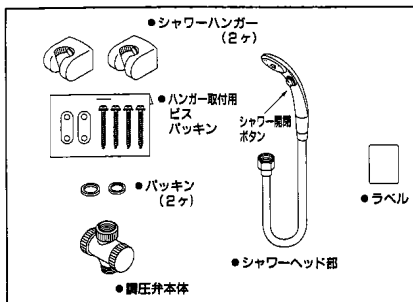
- シャワーバス金具に付いているシャワーホース及び樹脂製のシャワーエルボを取外します。  
(金属製のシャワーエルボの場合は、取外しの必要はありません。現在お使いのシャワーエルボをそのままご使用ください。)



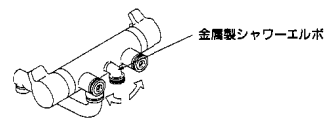
樹脂製シャワーエルボは、ねじ込みタイプと90°回転タイプと袋ナット固定タイプがあります。90°回転タイプは矢印の方向に90°回してから、引抜くと簡単に取外せます。



●セット内容

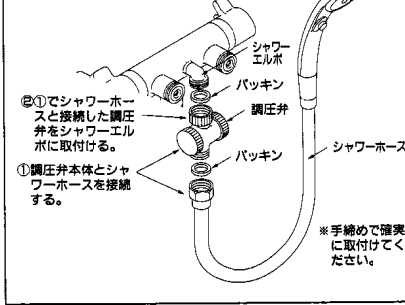


2.1.と反対の要領で、シャワーバス金具に別売の金属製シャワーエルボを取付けます。



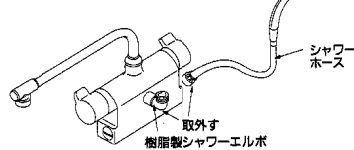
- ねじ込みタイプのシャワーエルボの場合は、ねじを締付けた時点より矢印の範囲が回せる位置まで戻しておきます。
- 袋ナット固定タイプのシャワーエルボの場合は、樹脂製シャワーエルボから袋ナットを取外し、金属製シャワーエルボにつけて、締付けます。

3. シャワーエルボに、調圧弁本体・シャワーヘッド部を下図の手順で取付けます。

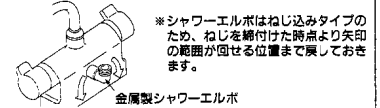


(2)台付シャワーバスの場合

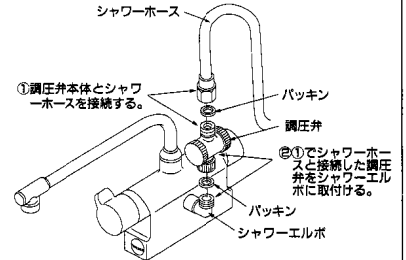
- 現在お使いのシャワーホース及び樹脂製シャワーエルボを取外します。(金属製のシャワーエルボの場合は取外しの必要はありません。現在お使いのシャワーエルボをそのままご使用ください。)



2.1.と反対の要領で、シャワーバス金具に別売の金属製シャワーエルボを取付けます。



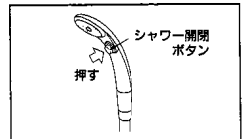
3. シャワーエルボに、調圧弁本体・シャワーヘッド部を下図の手順で取付けます。



※手締めで確実に取付けてください。

## 使用方法

- 水栓本体の切替バルブをシャワー側にして、シャワーより吐水させてください。
- シャワー吐水を一時的に止めたいときは、シャワー開閉ボタンを押すとシャワーを一時的に止水させることができます。もう一度押すと再度吐水します。



※使用後は必ずシャワー開閉ボタンを開の状態にして水栓本体のバルブで止水してください。

## サービスのお申し込み

故障の修理及び不明な点がございましたら、お問い合わせの販売店もしくは「お客様窓口一覧表」に記載の所へお問い合わせください。

※同梱の「リモコンシャワーの使い方」のラベルを浴室の見やすいところにおはりください。

